

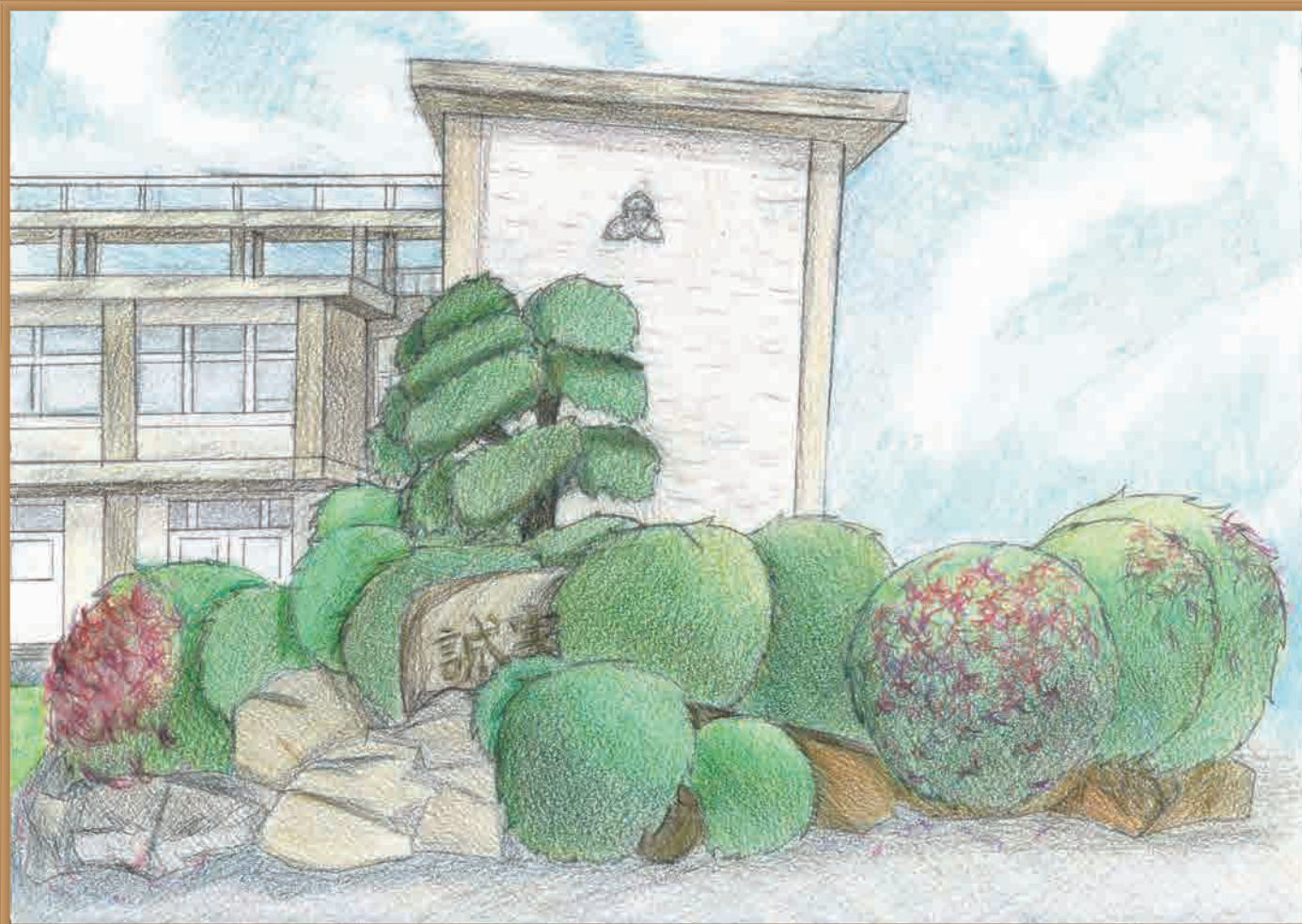
令和7年8月発行 No.75



いわくに市議会だより

シー

See議会



「ツツジと校舎」

作者：岩国商業高等学校 上田 麻央さん、中村 莉音さん

目次 (主な内容)

▶ 定例会ハイライト	2	▶ 市政を聞く (一般質問)	6
▶ 議案と審議結果	3	▶ 視察報告	12
▶ 委員会審査報告	4	▶ 議員活動報告	14
▶ 議員提出議案	5	▶ 補欠選挙は実施されません	15
		▶ 表紙作品紹介 & 学校紹介	16

6月 定例会 ▶ ハイライト



● 岩国市税条例の一部を改正する条例など議案等23件を可決

6月定例会は、6月5日に招集され、6月27日までの23日間の会期で開催されました。

定例会の初日には、選任3件、選挙1件、諸般の報告1件、監査報告6件、報告6件、議案13件が上程されました。そのうち、選任3件、選挙1件、報告2件、議案3件を議決しました。

一般質問は、6月16日から18日までの3日間で、18人の議員が登壇して行い、18日には、2議案が新たに上程されました。

各常任委員会は23日と24日の2日間で開かれました。

最終日には、議案1件の撤回の承認を含む議案等14件を議決し、閉会しました。

【6月定例会の日程】

月 日	内 容
6月 5日	本会議初日
6月 16日	一般質問
6月 17日	一般質問
6月 18日	一般質問
6月 23日	経済常任委員会
6月 23日	教育民生常任委員会
6月 24日	総務常任委員会
6月 27日	本会議最終日

● 姉妹都市提携を結んだ宜野湾市のある沖縄県の夏の正装「かりゆし」を着用

平成28年3月の本市議会定例会で可決しました「沖縄県宜野湾市との姉妹都市縁組を求める決議」に始まり、本年7月1日には、本市と宜野湾市との間で姉妹都市提携を結ぶため、宜野湾市において、提携調印式を行うに至りました。

宜野湾市とは既に、行政レベルだけでなく、産業、観光、文化、スポーツなど、様々な分野で交流が深められているところであり、今後も両市の特性を生かした交流が、一層広がることが期待されます。このたびの姉妹都市提携について、より多くの市民の方に知っていただけるよう、本会議最終日に、沖縄県では夏の正装として定着している「かりゆし」を着用しました。



議案と審議結果

【全会一致で可決した議案等】

件名	概要
令和6年度岩国市一般会計補正予算(第8号)の専決処分の承認について	港湾改修事業等に係る県施行事業負担金について、当該負担金を支出するために早急に予算措置する必要が生じ、専決処分をしたことについて報告し、議会の承認を求めるもの
岩国市税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について	地方税法及び地方税法等の一部を改正する法律の一部を改正する法律等の施行等に伴い、軽自動車税の種別割における標準税率の区分の見直しに伴う規定の整備などを行ったもの
岩国市固定資産評価員の選任につき、議会の同意を得るについて	岩国市固定資産評価員を選任するに当たり、市議会の同意を求めるもの
岩国市公平委員会の委員の選任につき、議会の同意を得るについて	委員3人のうち1人が、令和7年6月4日をもって任期満了となるため、委員を選任するに当たり、市議会の同意を求めるもの
岩国市教育委員会の委員の任命につき、議会の同意を得るについて	委員4人のうち1人が、令和7年6月27日をもって任期満了となるため、委員を任命するに当たり、市議会の同意を求めるもの
岩国市税条例の一部を改正する条例	地方税法及び地方税法等の一部を改正する法律の一部を改正する法律等の施行等に伴い、公示送達制度の見直しに伴う規定の整備、個人の市民税における特定親族特別控除の創設に伴う規定の整備など、所要の改正を行うもの
岩国市印鑑条例の一部を改正する条例	窓口における印鑑登録証明書の交付申請について、個人番号カード利用証明用電子証明書が有効な個人番号カードを利用し、本人が自ら暗証番号の入力を行う方法等により、印鑑登録証明書を交付することができるよう、規定の整備を行うもの
岩国市地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化のための固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例	県知事の承認を受けた地域経済牽引事業計画に従って事業者が取得等をした、一定の要件を満たす施設等に対する固定資産税を3年度分、課税免除とする場合の当該施設の設置の期限を令和7年3月31日から令和10年3月31日に延長するもの
消防ポンプ自動車の買入れについて	岩国市消防団が消防防災活動に使用する消防ポンプ自動車の買入れについて、指名競争入札の方法により入札を執行した結果、物品売買契約を締結するもの
避難所用簡易ベッドの買入れについて	避難所における良好な生活環境の確保を図るための避難所用簡易ベッド2,184台の買入れについて、指名競争入札の方法により入札を執行した結果、物品売買契約を締結するもの
横山ポンプ場土木施設整備工事請負契約の一部変更について	契約金額を増額する工事請負契約を締結するもの
いこいと学びの交流テラス新築工事請負契約の一部変更について	契約金額を増額する工事請負契約を締結するもの
いこいと学びの交流テラス新築機械設備工事請負契約の一部変更について	契約金額を増額する工事請負契約を締結するもの
字の区域の変更について	岩国市錦町大原の一部について、地籍調査により合筆される土地等の字の区域を変更することについて、議決を求めるもの
岩国市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例	本市の議会の議員と長の選挙における選挙運動の公費負担に関し、選挙運動用ビラの作成費用における1枚当たりの作成単価の限度額、また選挙運動用ポスターの作成費用のうち、ポスター掲示場の数が500以下の場合における算定の基礎となる単価について、それぞれ改めるもの
岩国市非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	選挙長等の報酬の日額について、それぞれ改めるもの

【撤回された議案】

件名	概要
岩国市図書館条例の一部を改正する条例	岩国図書館について、令和8年度中に新しい中央公民館に移転し、開館するに当たり、指定管理者に管理運営業務を行わせることができるよう、規定の整備を行うもの

【退席があった議案】

※議決結果 ○=可決、認定、承認、同意、採択 ×=否決、不認定、不承認、不同意、不採択
※議員の賛否等 ○=賛成 ×=反対 退=退席(採決時不在) 欠=欠席(終日不在)
※議長(片岡勝則)は表決に加わりません。
※会派名の略称は次のとおり 共産党=日本共産党市議団、市政改革=市政改革クラブ、リベ=リベラル岩国、声=市民の声をさく会、国=日本国民党岩国、市=市民クラブ、草=市民ファースト草の根

件名 概要	議決 結果	憲 政 会					志政いわくに			公明党議員団		共産党		市政改革		同志会	リベ	声	国	市	草					
		片岡勝則	貴船齊	桑原敏幸	瀬村尚央	武田伊佐雄	松川卓司	藤重建治	藤本泰也	丸茂郁生	矢野匡亮	奥江徳成	桑田勝弘	中村豊	野本真由美	小川安士	長岡辰久	松田一志	川口隆之	細見正行	石原真	山本辰哉	姫野敦子	中村恒友	石本崇	重岡邦昭
「核兵器のない世界」の実現に向けたさらなるリーダーシップを求める意見書	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	退	○	○	○	○	退	○	○
核兵器禁止条約の早期批准に向けて、核兵器廃絶への確かなリーダーシップを発揮されることを強く要望するもの																										

経 済

議案第75号

岩国市地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化のための
固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例



関係省令の改正に伴う規定の整備のため、本議案が提案され、審査を行った。

全会一致で可決

付託された議案の内容は妥当であり、本会議で可決すべきものと決した。



教育民生

議案第76号

岩国市図書館条例の一部を改正する条例

図書館の管理運営業務を指定管理者に行わせることができるよう規定の整備を行うため、本議案が提案され、審査を行った。指定管理者制度の導入によるメリット・デメリットや市民への説明状況等について様々な観点から質疑がなされ、全会一致で否決すべきものと決した。

問

指定管理者としては、指定事業による飲食等の販売や独自で行う自主事業により利益が生まれるような体制の構築や施設整備を望まれることが想定される。しかし、本図書館においては、例えばカフェ等の収益につながる施設は整備されていない。そうした収益が望めない状況からすると、指定事業内における各種サービスカットや人件費の縮減等が懸念されるが、いかがお考えか。

答

御指摘のとおり、建て替えを行う中央公民館内にはカフェ等の収益を生む施設整備は予定していないが、必要な経費については指定管理料を適切に積算する

ことで、そのような事態に及ばないように努めたい。

意見

制度設計の中で、そのような事態が起こらないよう担保されていればよいが、具体的な案が示されていない。なぜ指定管理者制度の導入に踏み切るかについても明確な説明がない。しっかりと説明できるよう体制を整えて、再度議案を上程していただきたい。

※本議案は委員会での審査後、当局から撤回の意向が示され、定例会最終日の本会議で承認された。

常任委員会では、付託された議案などの審査を行い、その経過及び結果を本会議で報告します。本ページでは、審査報告のうち、特に市民の皆様にお伝えしたい審査の経過を抜粋して御紹介します。

総務

議案第80号

いこいと学びの交流テラス新築工事請負契約の一部変更について

いこいと学びの交流テラス新築工事請負契約の契約金額の変更についての審査を行った。



下請の重層化に伴う問題への対応を求める

問

いこいと学びの交流テラス新築工事における下請の重層化について、市の考えを問う。

答

工事の規模に合わせて下請業者が関係することで、大規模な工事の施工が可能になる。この重層的な下請構造については、工事内容の複雑化、高度化などに伴う専門化、分業化に対応するため、ある程度は必然的で合理的な側面もある一方で、元請業者の目が届きにくくなるなどのデメリットがあることは十分認識し

ている。下請契約及び下請代金支払いの適正化並びに施工管理の徹底などが図られるよう、今後も元請業者に対して、しっかりとその点を周知してまいりたい。



議員提出議案を提出

「核兵器のない世界」の実現に向けたさらなるリーダーシップを求める意見書を可決



〔提案説明〕 同志会 石原 真

核兵器廃絶と世界の恒久平和は、我が国のみならず世界中の人々の願いです。

戦後80年、被爆80年の節目を迎える本年、我が国は唯一の戦争被爆国として、「核兵器のない世界」に向け、国際社会の取組を主導していくことが強く求められています。被爆地広島に隣接する本市には、本年6月1日現在で被爆者健康手帳の所持者が368人いらっしゃいます。

昨年12月には、核兵器廃絶を求める運動を続けてきた日本被団協（日本原水爆被害者団体協議会）が、その活動の功績を評価され、ノーベル平和賞を受賞しました。被爆

者の証言や訴えが、国際社会における核兵器廃絶の動きを後押ししています。

こうした中、国におかれては、緊迫する国際情勢の中で、2026年開催予定の次回核兵器不拡散条約（NPT）運用検討会議において、核軍縮・不拡散が前進する意義ある合意文書が採択されるよう全力で取り組むとともに、核兵器禁止条約の早期批准に向けて、まずは締約国会議にオブザーバー参加することで、核兵器廃絶への確かなリーダーシップを発揮されることを強く要望します。

代表質問

※会派（構成員3人以上）を代表して行う質問のこと



志政いわくに
藤本泰也 議員



今回の国からの情報提供の遅れについて

問 本来であれば、新たな部隊が岩国基地にローテーション展開される前に、国から市に情報提供があつてしかるべきである。

今回の情報提供の遅れについて市の対応を問う。

答 中国四国防衛局長に対し、今回、市への事前の情報提供もなく、その後の照会に対する回答も遅かったことは、誠に遺憾である旨を伝えた。そ

の後、議長と共に防衛省を訪問し、中谷防衛大臣に対し、今回の事案に係る国からの情報提供の一連の経緯について誠に遺憾である旨を伝えた。基地の運用は基地周辺住民の安心・安全が確保されていることが大前提であり、地元自治体として、生活環境に与える影響を判断するための情報を得ることは極めて重要である。情報提供の重要性を強く認識されるとともに、迅速かつ適切な情報提供をしていただくよう改めて強く要請した。

身寄りのない高齢者への支援について

問 安心して人生の最期を迎えられるよう、いざというときのために事前に終活情報を登録し、そのときに備える「終活情報登録制度」の事業実施を望むが、身寄りのない独り暮らしの高齢者への対応について市の見解を問う。

答 登録には、高齢者が自分の意思を明確にすることが必要となる。もしものときに備えて作成したエンディングノートの内容や保管場所などを含む必要な情報を、大切な人や支援者に伝えられる「終活情報登録制度」については、その必要性は認

識している。身寄りのない高齢者だけでなく、高齢者全体が安心して生活できるよう、支援体制を整え、充実を図っていくために

も、「終活情報登録制度」の導入については、今後検討を重ねていきたいと考えている。



公明党議員団
中村 豊 議員



日本共産党市議団
松田一志 議員



米軍岩国基地問題と市内の建設業者の育成

問 無通告で岩国基地へVMFA-211部隊が配備されたことは基地機能強化になるのでは。

答 岩国基地を拠点に運用される機数に大きな変更はなく、部隊の配備は一時的なもので、基地周辺住民の生活に大きな影響が及ぶものではないと考えている。

問 繰り返される米兵による犯罪・事件の抜本的対策について具体的な説明を求める。

答 米軍関係者による犯罪は、絶対にあってはならないと考えている。渉外知事会等を通じての要請、各種の啓発活動に取り組んでいく。

問 「いこいと学びの交流テラス新築工事請負契約」に係わって、市内の建設業者がしっかりと受注できているのか伺う。

答 施工業者全体は327社で、そのうち市内業者は30社。市内業者の下請金額として把握しているのは約5億3,000万円。公契約条例の制定は、国の動向を注視し慎重に検討を進めていきたいと考えている。



憲政会

松川卓司 議員



錦帯橋の保存管理について

問 錦帯橋の健全度調査は、5年に一度実施されているが、平成の架替から20年余り経過しており老朽化が懸念される。世界文化遺産登録を目指すには錦帯橋を健全に保つことが重要である。昨年度実施した健全度調査の結果を踏まえ、今後の保存管理の方法、財源の確保について問う。

答 昨年度実施した健全度調査では、「強度試

験」では安全であることは確認できたが、「老朽調査」では部材の腐朽の進行がみられた。平成の架替から20年以上が経過し大規模な修繕を検討する時期に来ていると考える。大規模修繕が必要と判断した場合、有識者や文化庁と協議しながら、「部位取替」「架け替え」など適切な工法を判断して計画的に実施する。財源である錦帯橋基金は現在約13億9,000万円であるが、この基金は錦帯橋の入橋料から積み立てている。平成の架替では約26億円を費やしており、資材の高騰等を踏まえると、入橋料の改定も必要な時期に来ていると考える。

一般質問

※議員が市政の方針や考え方を市長などに聞くこと

新設する駐車場は吉香茶室の北側を予定

問 横山地区に新博物館が完成すれば、岩国徴古館付近をはじめ、既存の駐車場では明らかに不足する。さらに離れた駐車場からは泥はねを気にしながら吉香茶室へ移動する利用者がふびんでならない。駐車場の新設について問う。

答 これまで地元から駐車場整備の要望等もあった。利用者の利便性を考慮



した駐車場の整備を含む外構設計を実施したいと考えている。駐車場の場所については、吉香茶室の北側を予定している。これらの設計の見直しや改修設計の実施を踏まえ、博物館新築工事等については令和8年度以降に再着手したいと考えている。



同志会

山本辰哉 議員



簡易改修で設置されている便座の現状と対策

問 令和6年3月の教育民生常任委員会において、簡易改修事業で改修された洋式トイレについて、暖房機能のない便座はどれ



公明党議員団

奥江徳成 議員



だけあるのか、また対策はどのように考えているのか質疑した。その時の答弁では、簡易改修事業では暖房機能のない洋便器を設置してきており、今後もそのまま事業を進めると答弁があったが、改めて伺

う。

答 従来は、限られた予算の中でスピード感を持って進めるため、暖房機能のない洋便器を整備してきた。しかしながら、洋式化しただけでは、児童・生徒にとって快適なトイレ環境とはいえない等の指摘を受けたことなども踏まえ、今年度から簡易改修事業で整備する便座についても温水洗浄便座を整備する。





日本共産党市議団
長岡辰久 議員



性化である。市は岩国駅やその周辺整備を進めてきたが、にぎわいは創出されたのか。イベント等をもっと支援すべきではないか。

答 事業者数、空き店舗数はあまり変化はないが、歩行者等通行量は減少している。イベント等は

地域資源をにぎわい創出の力にすること

問 岩国市民満足度調査で令和元年度を除き、10年間にわたって満足していない割合が高い項目の1位は中心市街地の活性化である。市は岩国駅やその周辺整備を進めてきたが、にぎわいは創出されたのか。イベント等をもっと支援すべきではないか。

必要に応じて支援している。回遊性の向上、担い手の育成は課題と認識している。

問 文部科学省が2分の1を補助する体育館の空調設備の整備について、視察に行った町では今年度に小学校6校全てに空調を整備する予定としていた。市の計画を問う。

答 現在、整備に向けた検討業務を実施している。



岩国城のリニューアルが必要

問 経済常任委員会の視察で、北九州市の小倉城を視察してきた。北九州市は小倉城を近県の人が何度も訪れたいくなるお城「日本一面白き城」を目指して取り組まれている。例えば、天守閣の最上階にはカフェを開設したり、夜間、開場して様々なイベ



ント等を開催していると説明があった。そこで、今回の質問のために岩国城を視察してきたが、リニューアルが必要だと考えるがいかがか。

答 岩国城は耐震改修とともに、城内の活用を見直す時期が到来しているものと考えている。可能な限り早い時期に城内部の新たな活用方法も含めた改修の在り方を検討していく。



市民ファースト草の根
広中英明 議員



リベラル岩国
姫野敦子 議員



その中でも、先般視察した東京都文京区の中高生向け施設「b-lab」から知見を得た。中高生の安全・快適な居場所づくりについて、市の見解を問う。

答 「中高生の秘密基地」というコンセプトで勉強、バンド活動、ダンスなどのスポーツや料理ができ、

中高生に安全・快適な居場所づくりを

問 今回、機構改革に伴う庁舎レイアウトの案内、市の施設等でのペットの散歩制限、介護保険被保険者証等の表記などを取り上げた。

中高生がイベントを企画・実施、施設の運営に関わったり、様々なチャレンジ、自己表現したりと新たな自分の発見につながる。全ての子供・若者・子育て世帯が、安心・安全に過ごせる多くの居場所を持つことができるよう、社会全体で支えていくことが大切と考える。





憲政会

瀬村尚央 議員



岩国市の財政計画について問う

問 財政計画は、あくまで最悪なシミュレーションだと理解しているが、当初予算編成の段階で財政調整基金を25億円も取り

崩す計画はありえない。次年度から合併特例債もなくなるので適正規模の計画を立てるように注視していくが、その上で今後の方針を確認したい。財政調整基金が計画より上振れして貯蓄できているが、今後の活用予定を問う。

答 合併特例債の期限を今年度で迎えるに当たり、財政調整基金を取り崩して当初予算編成時の財源不足を補う予定である。

問 公共施設の維持管理や解体も財政難のリスクシナリオの一つと考えるが、どのように考えているか。

答 公共施設の建て替えや解体等は財政を圧迫することから、有利な財源や岩国市公共施設等総合管理基金を活用しながら、将来の負担軽減を目指している。

都市部の土地調査の取組について

問 岩国駅周辺部は災害後、境界を復元できる地図(法14条第1項地図)が、全国の多くの都市部同様、整備されていない。本市の取組状況を問う。

答 岩国駅周辺の土地調査については、岩国戦災復興等の土地区画整理事業で実施されているが、作成された地図は縮尺や基準点の記載がなく、現地復元性のない図面で、法第14条第1項地図として法務局に備え付けられていない。近年、測量技術の進歩により、精度の高い図面の作成が可能になっており、次の地籍調査となる「第8次国土調査事業十箇年計画」の策定に向けて、他市の状

況を把握するとともに、関係機関である国や県、さらには現場の状況や法制度に精通した専門家の意見を聞くなど調査研究していきたい。あわせて、地元住民の方々の御意見を聞きながら、理解促進と気運の醸成に努めたい。



公明党議員団

桑田勝弘 議員



市政改革クラブ

細見正行 議員



支給額の少ない年金生活者の支援策について

問 国民年金だけでは暮らしていけない。これまで蓄えた預貯金を取り崩して暮らしている。現在の物価高騰で蓄えていた預

貯金の価値も目減りし、この現状では将来の生活も不安である。今の国民年金は生活保護者への月々の支給額より少額である。支給額の少ない年金生活者に対する物価高騰支援策及び将来の不安を軽減する施策について問う。また、高齢者支

援により高齢者の生活も豊かになる。さらに高齢者が子供や孫の成長を応援できることとなり、結果として家族も経済社会も潤うのではないか。

答 現在、市独自の年金生活者へ特化した支援策はないが、地域包括支援センターを中心に、総合相談体制を強化し、高齢者本人や御家族からの相談窓口を設置している。医療・介護などの福祉サービスとの連携や情報提供を行い、支援につながる仕組みづくりを進めている。困ったときには相談していただければと考えている。



市民クラブ
重岡 邦昭 議員



岩国市ゼロカーボンシティ宣言について

問 カーボנקレジットとは、温室効果ガスの削減・吸収量に価格をつけ、取引を可能にする、脱炭素社会を進める制度である。

政府もGX政策の柱の一つとしており、その市場が拡大していくと期待している。

市長は、当該制度の活用について、今年度の岩国市地球温暖化対策実行計画の策定過程で、官民一体となり取り組むことを検討すると言われた。

そこで、既に市内企業、団体によるカーボנקレジットの取引が行われていると思うが、利用件数と内容についてお聞きする。

答 市内で実施されている取引は3件ある。1件目は(公財)やまぐち農林振興公社の分収造林事業で約8万トンが認証済み。2件目は、吉川林産興業(株)が森林経営活動により約6万トンの認証を見込み取り組んでいる。3件目は、藻場などがCO₂を吸収するカーボנקレジット化で、神代漁協他2者による取組で令和4年に約80トンが認証されている。

太陽光パネルに不正通信機器疑惑の調査望む

問 先日、海外の中国製の太陽光パネルから不正な通信機器が発見されたとの報道があり、それを受け、国会でも複数の議員が質問した。太陽光パネルに不正な通信機器が利用されると、遠隔操作によって大規模停電を起こすこと、あるいは情報が盗まれるなどのおそれがあり、安全保障上のリスクが指摘されている。美和町のメガソーラーは広大な面積に中国製パネルが敷き詰められ、その事業主は中国の国営企業とも言える上海電力である。岩国基地のある岩国市としても重大な問題であるので、国に対して、当然、立入検査等を求

めるべきだ。

答 不審な通信機器が発見されたという報道を受け、国でも議論されていると承知しており、国も業界



日本国民党岩国
石本 崇 議員



から情報を収集し必要に応じて立入検査を行い、指導、確認すると述べていることから、国としても高い関心を持っていると考える。美和町のメガソーラーも調査すべきとのことだが、市長として重く受け止めたい。



市政改革クラブ
川口 隆之 議員



いこいと学びの交流テラス内の施設について

問 いこいと学びの交流テラスには飲食を伴う施設がなく、防衛省の補助金の75%を土地と建物、設計等に使用している。

一般論として聞くと、国庫補助金を充てて購入した土地等をその後、事情の変化によって、事業目的以外の目的で利用することは、制度上可能か。

答 各省・各庁の承認を受けることができれば、制度上は可能と考える。

問 供用開始後、多くの来館者や市民からの要望があれば、飲食を伴う休憩所、炊事場等の施設は、後から設置することは可能か。

答 供用を開始して多くの市民から設置の御要望があり、将来、市として必要であると判断すれば、検討していく可能性もある。

問 選択的夫婦別姓については、子供の権利条約、女子差別撤廃条約、憲法98条に抵触すると考えるが、市の考えを問う。

答 市として考えを述べる立場ではないが、拙速な結論だけは避けてほしいと考える。



公明党議員団
野本真由美 議員



学校司書の増員や負担軽減を！

問 第6次「学校図書館図書整備等5か年計画」の目標では、学校司書の配置は1.3校に1名となっている。岩国市の現状では2.8校に1名しか配置されていない。この現状をどのように考えているのか。

答 国の示す計画に比べ、司書の配置が少ないものと認識している。

問 今後増員し、学級数の多い学校には専任司書を配置すべきと考えるが、見解を問う。

答 現状把握に努め、各学校からの要望を精査し、学校規模に応じた適切な配置に努める。

問 学校司書の負担軽減のため、ブックカバーフィルムを貼った状態で納品していただきたいと思うが、見解を問う。

答 司書業務の負担軽減に向けて、調査研究を進めていきたいと考えている。

問 今後、学校図書館に指定管理者制度の導入の可能性はあるのか。

答 現在は導入を検討していないが、今後、他市の状況など情報収集に努めていく。

下水道計画区域外の集中処理浄化施設について

問 青木町にある瀬戸海自治会のおよそ120世帯の汚水処理は、集中処理浄化施設で行われている。耐用年数の上限と言われている40年を経過し、老朽化の激しい施設でありながら、子供たちは都会に出て行き帰ってこない、空き家も多くなっている。集中処理浄化施設機能が停止する前に、建設工事費が高騰す



る中で新たな浄化施設を建設しなければならず、現有世帯数でその建設費を賄うことは困難である。市の浄化施設対策を問う。

答 同様な集中処理浄化施設が市内に7か所ある。新たな施設の建設着工は現在ないが、周辺環境の保持のため改修に対する国等の補助制度等の情報収集に努め、施設の老朽化対策を喫緊の課題として取り組んでいく。



市民の声をきく会
中村恒友 議員



日本共産党市議団
小川安士 議員



住民合意なしの図書館指定管理に反対します

問 日本図書館協会は、無料で運用する社会教育施設の公立図書館への指定管理導入はなじまないと指摘している。さらには計画に沿って住民の合意を得ているのか、導入の準備はできているのかという問題もある。

このまま導入したら、図書館と住民の連携を分断し、夾雑物の営利団体を挟むことになるのではないかと。

答 平成29年度策定の岩国市公共施設等総合管

理計画で、民間活力を活用して施設の効率的な管理運営方法を検討するとしており、岩国図書館についても改めて検討してきた。

問 令和6年3月の説明会資料でも、方針変更の説明はされていない。

答 岩国図書館、中央公民館、市民活動支援センター、岩国出張所との複合施設であり、効果的で効率的な管理運営手法を検討してきた。

問 図書館協議会を設置して検討するべきだ。山口市では市民による調査方法も定めている。

答 図書館法では、設置できると定めている。

常任委員会視察報告

経 済

5/13 佐賀県佐賀市 中小企業振興について
5/14 福岡県北九州市 小倉城周辺における観光施策について
5/15 福岡県太宰府市 体験・滞在型観光の推進について

産業DXの先進的な取組を学ぶ

佐賀市では、中小企業のデジタル技術の活用を推進するため、令和4年度から、2年かけて計画の策定からツールの導入までを一貫して支援する事業等に取り組んでいます。また、ITコーディネーターの資格を有する中小企業診断士と連携し、経営課題の掘り起こしや整理を進めるとともに、企業の取組成果の周知にも努めるなど、よりDXに挑戦しやすい環境づくりに取り組んでいます。今後は、市内企業の稼ぐ力の強化や働く場の魅力向上のため、さらなる施策を検討していくことでした。本委員会は、今回の視察で得られた知見を今後の委員会活動に生かしてまいります。



教育民生

5/19 愛知県幸田町 体育館の空調整備について
5/20 神奈川県川崎市 東芝HERITAGE SQUAREについて
川崎市子ども会議について
5/21 東京都文京区 b-lab(文京区青少年プラザ)について

子供の学習環境の向上や居場所づくりを学ぶ

幸田町では、近年の猛暑に起因する熱中症対策、児童生徒の学習環境の改善及び災害時における避難所としての機能確保のため、町内9小・中学校の体育館に空調設備の設置を行うこととしております。令和6年度に中学校3校の設置完了、令和7年度に小学校6校の空調設備の設置完了を目指しております。文京区のb-labは、「中高生の秘密基地」として、放課後に自由に集まり、文化・スポーツ・学びなど多様なイベントを通じて自己表現や挑戦する場を提供しています。

本委員会は、これらの取組から得られた知見を今後の委員会活動に生かしていきます。



各常任委員会では、他の自治体の先進的な取組を学び、市政に反映させるために行政視察を行っています。

建設

5/12 神奈川県相模原市 人と猫との共生社会支援事業について
5/13 静岡県小山町 足柄駅・足柄駅交流センターについて
5/14 神奈川県厚木市 カーボンニュートラルの取組について

カーボンニュートラルの取組を視察

厚木市は、全国的にも早期に電気自動車やゼロ・エネルギー・ハウスに対する補助金の創設など積極的に取組を進めてきました。令和3年2月にゼロカーボンシティを表明し、現在、温室効果ガス削減目標を上方修正するため、厚木市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）を改定するとともに、市民にカーボンニュートラル達成に向けた道筋を示す「厚木市カーボンニュートラルロードマップ」を策定しています。

岩国市は今年度ゼロカーボンシティを宣言し、市民や事業者の皆様と取り組んでいくために、本委員会はこの先進地から得られた知見を本市の環境政策に反映していきたいと思います。



総務

5/13 奈良県広陵町 公共施設の利活用に関する取組について
5/14 京都府宮津市 天橋立の世界文化遺産登録に向けた取組について
5/15 広島県福山市 総合評価型入札について

総合評価型入札(自己採点方式)等の視察を行いました

奈良県広陵町では、公共施設の利活用に関する取組として、サウンディング型市場調査についての視察を行い、調査実施に当たっては市の目標とするビジョン設定が特に重要であることが分かりました。京都府宮津市では、日本三景である天橋立の世界文化遺産登録に向けた取組について調査を行い、周辺の社寺や舟屋などの保全や、景観形成ガイドラインに基づく町並み整備を進めている説明を受けました。広島県福山市では、総合評価型入札（自己採点方式）と地元優先発注の取組についての調査を行い、公共工事の品質確保や持続可能な発展を目指す取組等について学びました。

本委員会は、これらの取組から得られた知見を今後の委員会活動に生かしていきます。



議員活動報告

市議会議員は、定例会や臨時会のほか、各種研修や市内の行事などへの参加など、様々な活動を行っています。
今回は4月から6月までの活動実績を報告します。

4月

- 1 (火) 議会事務局 辞令交付式
- 4 (金) 山口県市議会議長会定期総会



- 7 (月) 中山間地域振興施策調査特別委員会
- 9 (火) 美和小学校入学式
- 11 (金) 岩国護国神社春季大会
岩国忠霊塔供養
- 14 (月) 第六潜水艇殉難者116周年慰霊祭
- 17 (木) 自治会長永年勤続者表彰式



- 21 (月) 交通安全岩国市対策協議会



- 23 (火) 中国市議会議長会定期総会
- 24 (木) 山口県都市監査常例会
- 25 (金) 中山間地域振興施策調査特別委員会
小瀬川総合整備促進協議会
例月出納検査
- 28 (月) 鳥取市長懇談会
- 29 (火) 旧藩主感謝祭(第47回錦帯橋まつり)
第47回錦帯橋まつり大名行列

5月

- 7 (火) 基地協議会正副会長・監事・相談役会
- 9 (金) 大竹・和木・岩国地域議会環境
対策協議会 理事会等
- 10 (土) 青年会議所70周年記念式典
- 12 (月) 建設常任委員会行政視察(14日まで)
- 13 (火) 総務常任委員会行政視察(15日まで)
経済常任委員会行政視察(15日まで)
- 16 (金) 県議会議長・副議長 就任挨拶対応
岩国市商工連盟連合会定時総会
- 17 (土) 小さな親切運動岩国支部総会
- 19 (月) 山口県東部高速交通体系整備
促進協議会総会



- 19 (月) 教育民生常任委員会行政視察(21日まで)
- 20 (火) 全国市議会議長会定期総会
各委員会合同会議
- 21 (火) 石油基地防災対策都市議会協
議会第91回総会
岩国商工会議所青年部発会式
- 22 (木) 議会広報特別委員会
兵庫県川西市行政視察受入れ対応
- 23 (金) 中山間地域振興施策調査特別委員会
山口県建築士会 岩国支部通常総会
玖西食肉加工事業協同組合通常総会
- 25 (日) 在日米軍訓練視察
- 26 (月) 例月出納検査
- 27 (火) 中山間地域振興施策調査特別委員会行政視察
愛宕土地改良区 水神祭
- 29 (木) 岩国市錦帯橋世界文化遺産登
録推進議員連盟 山口県錦帯橋
世界遺産推進室訪問



- 30 (金) 議会運営委員会、会派代表者会議

6月

- 1 (日) 鵜飼遊覧安全運航祈願祭
鵜飼開き遊覧
- 2 (月) 鉄道資源活性化サミット実行委員会
- 4 (火) 食品衛生協会表彰式
会派代表者会議
- 5 (水) 本会議初日
- 6 (金) 鳥取県米子市行政視察受入れ対応
- 11 (火) 米軍司令 離任挨拶対応
岩国幼稚園協会教職員研修総会
岩国法人会定時総会・理事会
- 12 (木) 錦帯橋世界遺産登録政府要望等
(東京)文部科学省、防衛省



- 13 (金) 錦帯橋世界遺産登録政府要望
(京都)文化庁
- 14 (土) 美和病院落成式



- 16 (月) 一般質問
- 17 (火) 一般質問
議会運営委員会、会派代表者会議
- 18 (水) 一般質問、議会広報特別委員会
議会運営委員会、会派代表者会議
- 23 (月) 経済常任委員会
教育民生常任委員会
- 24 (火) 総務常任委員会
岩国商工会議所 通常議員総会
- 25 (水) 例月出納検査
- 26 (木) 中山間地域振興施策調査特別委員会
介護保険制度並びに老人福祉施設事業
の改善に関する要望書兼提案書受け取り
- 27 (金) 議会運営委員会、会派代表者会議
本会議最終日
- 28 (土) 錦帯橋を世界文化遺産に推す会
定時総会・講演会
- 29 (日) 岩国市空手道選手権大会

視察報告

中山間地域振興施策調査特別委員会

【萩市大井地区の自家用有償旅客運送を調査】

中山間地域振興施策調査特別委員会では、令和7年5月27日に萩市を訪問し、大井地区で取り組んでいる自家用有償旅客運送について視察を行いました。この取組は、公共交通が不足している地域で、自治体やNPO法人、社会福祉法人等が運輸局の登録を受けて、自家用車を使用して地域の住民を有償で運送するものです。萩市では、大井地区社会福祉協議会が運行主体として毎週火曜日、木曜日の午前9時から正午に運行しており、1乗車当たり100円で利用できます。ドライバーの確保や運行エリアの拡大など、検討すべき課題はあるものの、今後も地域の移動手段として、住民が気軽に利用できるように取り組んでいきたいということでした。



介護保険制度の研修会を実施

6月26日に岩国市地域密着型サービス事業者連絡協議会及び岩国地区老人福祉施設連絡協議会の担当者から、介護保険制度の現状や課題などについて、現場の実情を交え、説明を受けました。介護保険事業所では、国において3年毎に改定される介護報酬が低く抑えられているため、人材の確保が難しく、人手不足から外国人実習生に頼らざるを得ない状況、また介護報酬や加算取得方法の見直しの必要性について理解を深め、改めて今日の高齢者福祉における現場の状況を認識しました。今後、制度の課題や改善点を整理し、国への要望など、本市議会での対応策を検討していきます。



欠員に伴う補欠選挙は実施されません

市議会議員の定数28人に1人の欠員が生じましたが、公職選挙法第113条第1項第6号に基づき、欠員が定数の6分の1(5人)を超えないため、市議会議員の任期満了に伴う一般選挙まで選挙が行われる予定はありません。



作品の紹介 & 学校紹介

作品の紹介



う え だ ま お な か む ら り お
上田麻央さん 中村莉音さん



芸術部の他の作品

岩国商業高等学校では、4月下旬からツツジの花が咲き始め、5月初旬から中旬には校舎の周りに様々な色のツツジが咲き乱れています。今回は、岩国商業の校章と校訓である「誠実」という文字が刻まれている岩と、共に咲いている色鮮やかなツツジを描きました。ツツジが綺麗に咲いている期間は短いため、期間限定で見ることのできるレアな1枚になっています。

学校紹介

本校の校舎は坂の上にあり、木々に囲まれた緑豊かな環境で、日々勉学にいそしんでいます。また、勉強だけではなく、10月頃にあるスポーツ大会では、クラスみんなが一致団結し、クラスの絆を深める熱い行事があります。さらに、11月に行われる学校の一大イベントである「プラザ岩商」では、毎年多くの方々から好評を頂いております。

9月定例会 8月28日(木)開会予定です。

日	月	火	水	木	金	土
8/24	25	26	27	28 開会	29	30
31	9/1	2	3	4	5	6
7	8 一般 質問	9 一般 質問	10 一般 質問	11	12 委員会 (経済)	13
14	15	16 委員会 (教民)	17 委員会 (建設)	18 委員会 (総務)	19	20
21	22	23	24	25 閉会	26	27

※日程が変更となる可能性がありますので、議会事務局までお問い合わせください

編集後記

市民の皆様にとって、「分かりやすく」「見やすく」をテーマに紙面の内容を協議しています。今号より、議員の公務と議員連盟の活動を掲載した「議員活動報告」を設け、「議案の審議結果」に議案の内容がわかるように議案の概要を追加しました。

今後も、市民の皆様には議会の活動が少しでも詳しく伝わるように編集会議を重ねてまいりますので、ぜひとも御意見・御要望をお寄せください。

議場に心が和む「生け花」



6月定例会の一般質問の間、「専心池坊岩国支部」の方々に生け花を展示していただきました。

【議会広報特別委員会】

委員長: 矢野 匡亮
副委員長: 野本真由美
委員: 川口 隆之・武田伊佐雄
長岡 辰久・中村 恒友
広中 英明・松川 卓司

目の不自由な方へ

いわくに市議会だより「See議会」の音声データを希望される方は、議会事務局にお問い合わせください。(議会事務局 議事課 TEL 29-5193)

発行／岩国市議会 〒740-8585 山口県岩国市今津町一丁目14番51号 TEL(0827)29-5193 FAX(0827)21-1001
編集／議会広報特別委員会 印刷／フジ美術印刷株式会社 <https://iwakunishigikai.jp>